

下京雅学校だより

第1回 学校評価特別号

令和3年11月 京都市立下京雅小学校

<めざす子ども像>

探究する子ども
ふれあいを大切にする子ども
誇りをもてる子ども

第1回

学校評価アンケート

今年度よりアンケートフォームでの実施となりました。

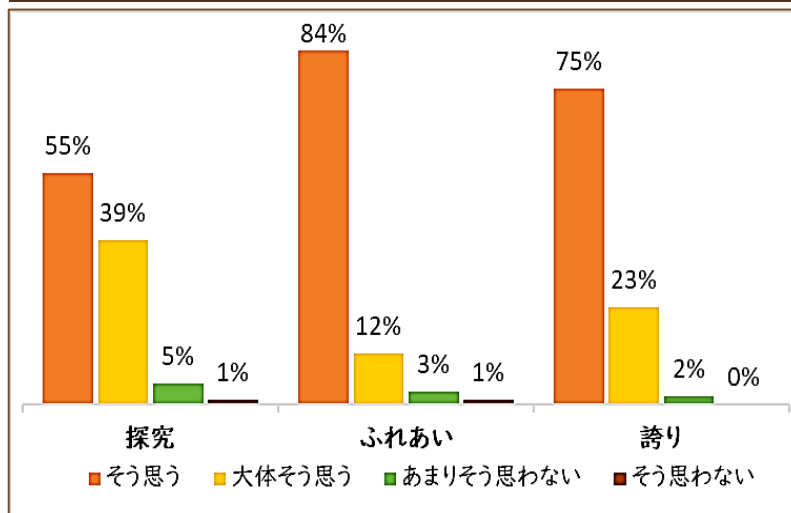
平素は、本校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございます。また、日々の感染防止対策についても取り組んでいただきまして、ありがとうございます。

さて、夏季休業前に令和三年度第一回学校評価アンケートを実施させていただきました。アンケートフォームでのご回答にご協力いただきましてありがとうございます。

学校評価特別号にて、アンケート結果をお知らせさせていただきます。今回の学校評価の結果を受けとめ、よりよい学校教育の在り方を追求し、今後につなげていきたいと考えております。

また、ご家庭におかれましても、お子さんとの関わり方や、学校・地域とのつながりについて考える「種」にしていただけたらと思います。

めざす子ども像「探究・ふれあい・誇り」に関わるアンケート結果【児童編】



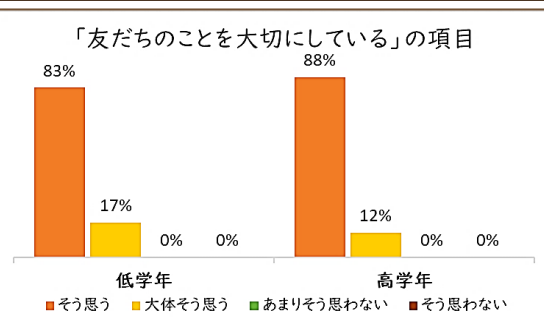
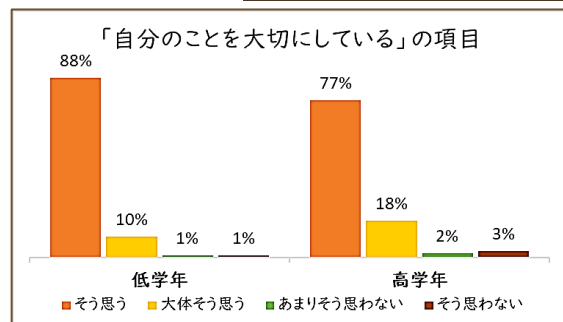
【探究】目標やめあてをもって、進んで学習に取り組もうとしている。

【ふれあい】友だちの思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとしている。

【誇り】感謝の心をもって、自分らしく生活している。

本校では、フェスティバルをはじめすべての教育活動において「探究・ふれあい・誇り」が高まるよう、子どもたちとともに3つのキーワードを大切にして学校生活を過ごしています。回答結果からも分かるように9割以上の子どもたちが「探究・ふれあい・誇り」に関わる項目において肯定的評価をしており、日々の積み重ねが結果として表れていることに喜びを感じています。今後も、一人一人の子どもたちが力の高まりを実感できるよう、教職員一同取り組んでまいります。

周りの人だけでなく、自分のことも大切にできるように【児童編】



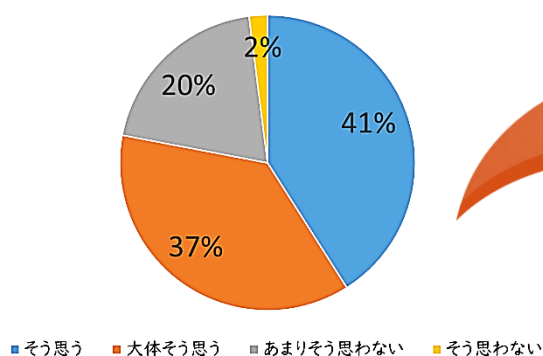
「わたし」も大切
「あなた」も大切
「みんな」が大切
「1人1人」が大切な存在です
まずは私たち大人が
暖かい雰囲気づくり
を大切にしましょう。

「自分のことを大切にしている」に対して9割以上が肯定的回答をしている一方で、否定的回答をしている子どももみられます。また、「友だちのことを大切にしている」項目では、すべての子どもが肯定的回答をしています。他者に心を向けることももちろん大切ですが、まずは自分自身に心を向けられるよう、私たち大人が働きかけていくことが大切ではないでしょうか。

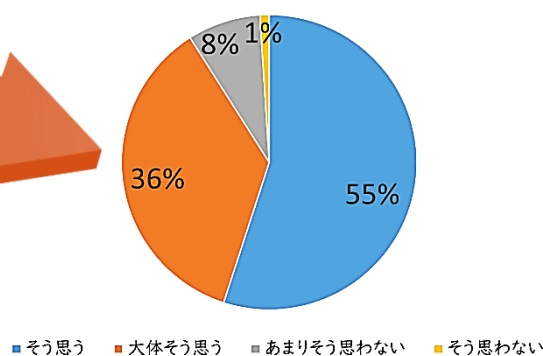


みやびっこのリーダーとしてあいさつの意識も向上中【高学年児童編】

【高学年】令和2年度後期



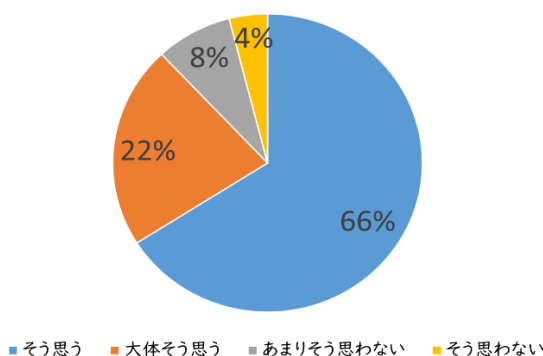
【高学年】令和3年度前期



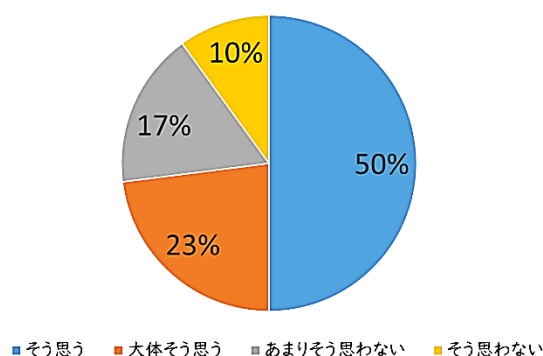
「いつでもどこでも誰に対しても、進んで気持ちのよいあいさつをしている。」の項目の高学年による回答結果です。令和2年度後期の同項目の回答と比較すると、肯定的評価が13%伸びています。みやびっこのよきリーダーとして、高学年を中心によりよいあいさつへの意識の高まりが結果から分かります。

ゆったりと本に慣れ親しむ時間も大切にしたいものです【低学年・高学年児童編】

【低学年】令和3年度前期



【高学年】令和3年度前期



「学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。」の項目の回答結果です。低学年では約9割、高学年では約7割の児童が肯定的回答をしています。学校では帯の時間を活用し、本を借りたり読書したりしており、子どもたち自身も「読書に取り組んでいる」と実感できていることが結果から分かります。一方で、高学年では約3割の児童が否定的回答をしています。学校の方でも、メディアルームのさらなる活用や、本に慣れ親しめるような取組を考えていきたいと思っています。

それぞれのご家庭でそれぞれ大切にされていることがあります【保護者編】

「教える」よりも「どう思う？」と、子ども自身が考えるように促し、難しければ解決策と一緒に考えるようにする。

親がすべてを決めるのではなく、子どもの気持ちや意見を確認するようにしている。

行事や予定表などを共有し、一緒に準備を確認したり、どのようなことがあったのかを聞いたりしています。

子どもも一人の人間なので、意見や気持ちを尊重すること。また、親も間違えることがあるということを忘れないようにしている。

自己肯定感を高められるよう、褒める場面では大袈裟なくらい褒めるようにしている。

家族の一員としての意識をもてるように「お家の仕事」として簡単な役割を任せている。

「子育てにおいて、ご家庭で大切にされていることを教えてください。」任意回答欄でしたが、たくさんの保護者の方に回答していただきました。一部になりますが皆様にご紹介させていただきます。ご協力いただきまして、ありがとうございました。（※表現を一部修正しております。）

令和3年度 第一回学校評価アンケート		【保護者】			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
確かな学力	子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。	34%	58%	8%	0%
	【探究】子どもは、目標をもって、自ら進んで学習に取り組もうとしている。	21%	57%	21%	1%
	子どもは、先生や友だちの話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	23%	59%	17%	1%
	子どもは、自ら進んで家庭学習に取り組んでいる。	25%	41%	29%	5%
	子どもは、学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。	29%	37%	26%	8%
豊かな心	子どもは、楽しく学校に通っている。	64%	33%	3%	0%
	【ふれあい】子どもは、友だちの思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとする心が育っている。	47%	48%	5%	0%
	子どもは、いつでもどこでも誰に対しても、進んで気持ちのよいあさつをしている。	21%	47%	26%	6%
	【誇り】子どもは、感謝の心をもって、自分らしく生活している。	27%	63%	10%	0%
	子どもは、学校や社会のルール・マナーを守って生活している。	45%	52%	3%	0%
健やかな体	子どもは、基本的な生活習慣（早寝、早起き、歯磨き、身の回りの清潔など）が身についている。	34%	51%	12%	3%
	子どもは、外に出て遊び、よく体を動かしている。	28%	38%	31%	3%
	子どもは、安全に気をつけながら生活している。	41%	52%	7%	0%
いじめ防止	子どもは、自分のことを大切にしている。	58%	40%	2%	0%
	子どもは、友だちのことを大切にしている。	60%	40%	0%	0%
	子どもは、「いじめは絶対に許されないことである」ことを意識して友だちと関わっている。	60%	37%	3%	0%
家庭・学校・地域の連携	学校は、ホームページ・学校だより・学習予定表などで、子どもたちの様子を伝えている。	55%	45%	0%	0%
	学校は、学習や学校生活で困りがあったとき、誠意ある対応をしている。	55%	41%	4%	0%
	学校は、地域やPTAと共に、子どもたちの安全を守ろうとしている。	50%	49%	1%	0%
感染症対策	家庭では、新しい生活様式（密をなるべく避ける、マスク着用や手洗い、消毒の実施など）に基づいた生活をしている。	61%	38%	1%	0%
	学校は、新しい学校生活スタイル（密をなるべく避ける、マスク着用や手洗い、消毒の実施など）に基づいた教育活動を進めている。	61%	38%	1%	0%
保護者ご自身	子どもが自ら学ぼうとする気持ちを高める工夫をしている。	17%	65%	18%	0%
	子どもの間違った言動や行動に対して、毅然とした態度で接している。	55%	40%	4%	1%
	生活習慣を整えるために、子どもとルールや約束事などを決めて生活している。	37%	56%	6%	0%
	自分の命を大切にすること、他者の命を大切にすることについて、子どもと共に考える時間を大事にしている。	45%	47%	8%	0%
	ホームページ・学校だより・学習予定表など学校からの発信について目を通し、学校生活について子どもと共有する時間を大切にしている。	31%	62%	7%	0%

令和3年度 第一回学校評価アンケート		【低学年 1～3年生】				【高学年 4～6年生】			
		そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わ	そう思わない	そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わ	そう思わない
確 かな 学 力	授業が楽しく分かりやすい。	73%	23%	3%	1%	64%	32%	2%	2%
	【探究】目標やめあてをもって、進んで学習に取り組もうとしている。	57%	38%	3%	2%	53%	40%	6%	1%
	先生や友だちの話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	58%	35%	4%	3%	51%	40%	8%	1%
	進んで家庭学習に取り組んでいる。	68%	24%	6%	2%	50%	35%	10%	5%
	学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。	66%	22%	8%	4%	50%	23%	17%	10%
豊 かな 心	学校は楽しい。	88%	9%	2%	1%	78%	16%	4%	2%
	【ふれあい】友だちの思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとしている。	75%	23%	2%	0%	75%	23%	2%	0%
	いつでもどこでも誰に対しても、進んで気持ちのよいあいさつをしている。	64%	26%	9%	1%	55%	36%	8%	1%
	【誇り】感しゃの心をもって、自分らしく生活している。	75%	22%	2%	1%	71%	26%	2%	1%
	学校や社会のルール・マナーを守って生活している。	79%	18%	2%	1%	65%	32%	2%	1%
健 や かな 体	基本的な生活習慣（早ね、早おき、歯みがき、身の回りのせいけつなど）が身についている。	65%	27%	6%	2%	56%	36%	6%	2%
	外に出て遊び、よく体を動かしている。	63%	22%	11%	4%	56%	24%	12%	8%
	安全に気をつけながら生活している。	85%	12%	2%	1%	82%	15%	2%	1%
い じ め 防 止	自分のことを大切にしている。	88%	10%	1%	1%	77%	18%	2%	3%
	友だちのことを大切にしている。	83%	17%	0%	0%	88%	12%	0%	0%
	「いじめは絶対にしてはならない」ことを考えて友だちと関わっている。	80%	15%	3%	2%	89%	9%	2%	0%
感 染 症 対 策	学校の外で、密をさけたり、マスクをしたり、手指の消毒をしたりするなど、感染症対策をしている。	82%	16%	1%	1%	86%	13%	0%	1%
	学校で、密をさけたり、マスクをしたり、手指の消毒をしたりするなど、感染症対策をしている。	84%	13%	2%	1%	78%	20%	1%	1%

学校運営協議会の方から

スポーツフェスティバルでは、子どもたちが自分たちで競技の準備や片づけをする姿が見られた。素早くきびきびと動く姿に、見ていてとても気持ちよかった。とてもよい取組だと思う。

このような状況だったが、スポーツフェスティバルが開催できてよかった。今までと比べ種目が減ったが、子どもたちがいきいきとした表情で取り組む姿を見ていて、とてもうれしく感じた。

学校に行くことが楽しいと思えることが、いろいろな力につながっていく。その楽しさが本人の「自立」にもつながる。学校・家庭・地域が連携し、「学校へ行きたい」と思えるような環境をつくっていきたい。

アンケートの結果から、高学年のあいさつへの意識が高まっていることが分かる。まだまだというお声もあるが、「私はあいさつをがんばっている」というその姿を、私たち大人が認め、褒めることが大切。

アンケートの結果から子どもたちが画面と向き合う時間が多いことが分かる。画面を見続けることでの視力の低下などの健康面が気になる。きちんと目を休めるなどの対処も大切にしていきたい。

社会を明るくする運動の取組で5・6年生の子どもたちに作文を書いてもらった。内容も豊かで、一人一人じっくり読ませていただいた。日々の学校教育の賜物だと感じています。

紹介しているお声は一部ですが、地域のみならず子どもたちのよりよい生活を温かく見守り、応援していただいております。
学校・家庭・地域が「みやびっこ」を中心に据えて、子どもたちにとって安心・安全な環境を整えていけたらと思います。